

太平洋記念日と平和な日々

今日は『太平洋記念日』だそうです。1520年のこの日、ポルトガル人のマゼランが、後に「マゼラン海峡」と命名される南米大陸南端の海峡を通過して太平洋に出ました。太平洋の航海は、天候が良く平和で穏やかな日が続いたため、この海を「Pacific Ocean」（平和な・穏やかな大洋＝「太平洋」）と名付けたそうです。

広くて穏やかで平和であれば、とてもよい環境です。ちょっとこじつけですが、太宰府西中学校もそうありたいと思います。昨日から面談が始まりましたが、大なり小なり悩みやトラブルの話を耳にします。人が集まれば当然、考えや感じ方が違う人がおり、多少のトラブルが発生します。その時に大事なことは、相手に嫌な思いをさせないような言動に気をつけることや、トラブル等が起こった後にどう解決を図るかということです。こうして人間関係を築いていくことで社会性が養われます。

太宰府西中学校は「太平洋」のような学校、「天下太(泰)平」な学校であるよう、これからも豊かな心、温かい心の醸成をめざし、教師一同、指導に励みます。

